

平成30年度第2回秦野市コンプライアンス推進委員会
リスクマネジメント部会 概要

1 日時

平成30年11月6日（火） 午後1時15分～午後2時25分

2 場所

本庁舎5階 5A会議室

3 出席者

(1) 部会員

文書法制課長、情報政策課長、広報課長、くらし安全課長、財政課長、
資産経営課長、契約課長、市民相談人権課長、経営総務課長、消防総務
課長

（欠席：会計課長）

(2) 事務局

行政経営課長、課長代理、同課担当

人材育成担当課長代理（人事課長欠席のため）

4 議 事

(1) アクシデント発生時の報告体制について

ア 事務局から資料1及び別添資料に基づき説明

イ 質疑応答・意見等

- ・ 報告体制については、コンプライアンス推進委員会事務局（行政経営課）が最初の報告を受け、アクシデント発生課に対する支援等を行うことで、統一的な対応が可能になるのではないかと。
- ・ 事務局への報告は、緊急性に応じて休日対応について検討すべきである。
- ・ 「アクシデント等発生連絡票」については、迅速かつ正確に報告ができるよう、必要事項が網羅された様式に整える必要がある。

(2) 平成29年度各課等で発生したアクシデント及びインシデントについて

ア 事務局から資料2、3及び参考資料に基づき説明

イ 質疑応答・意見等

- ・ 全職員への周知と注意喚起を効果的に図るには、リスクの分類に沿

って、発生原因ごとに類型化したものを作成してはどうか。

- ・ 資料3では、リスクの分類内の小項目に基づいて発生件数をまとめているが、発生原因や背景となる要因等もう少し踏み込んだ分析ができればよいと思う。
- ・ アクシデントやインシデントの中には人為的なミスが見受けられることから、まずは基本に立ち返り、職員一人一人の育成に目を向ける必要がある。また、管理職のマネジメント力を向上させることで、風通しのよい職場づくりと事故防止に向けた取組みも重要である。
- ・ 事例一覧について、データベース化できないか。
- ・ 重点検討事案をいくつか挙げて示すことができれば、全職員に伝わりやすく、一定の効果が得られるのではないか。

3 その他

特になし

— 閉 会 —